

2016年1月27日

当院で下部消化管内視鏡検査を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名：大腸 angiodysplasia 活動性出血における危険因子の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、大腸 angiodysplasia（血管形成異常）活動性出血の危険因子を明らかにする目的で、大腸 angiodysplasia を認めた患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2006年11月から、2015年11月までの間に、大腸 angiodysplasia であると診断された方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、内服歴、再出血の有無
これまでの治療経過、各種検査の結果、背景疾患

- * 患者さん個人が特定されるような情報は一切公表されません
- * この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。
- * この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用を希望されない方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
消化器内科 研究責任者 西村直之

TEL：086-422-0210（代表）、FAX：086-421-3424（代表）

E-mail：kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究推進部）

（★を@に変換して使用してください）